

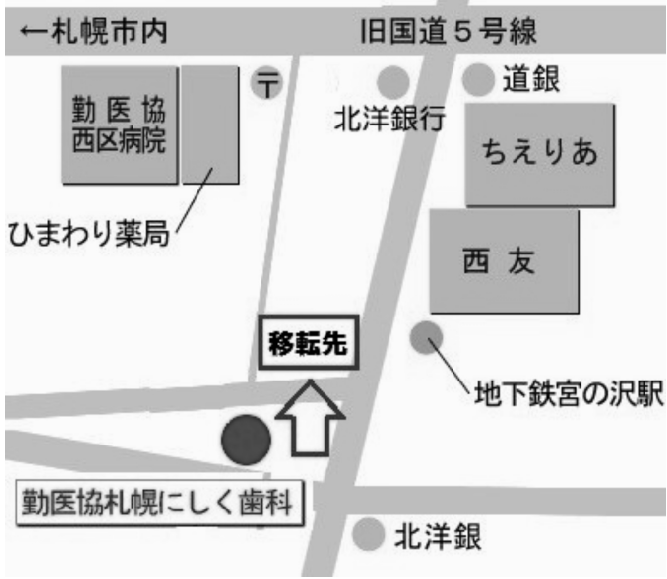
札幌西・手稲健康友の会ニュース

ていねやま

発行所：札幌西・手稲健康友の会
札幌市西区西町北19丁目勤医協西区病院内
直通666-2877（FAX兼用）
発行責任者 坂野 悠紀子
友の会員数 12,200人（2月現在）

にしく歯科診療所の新築移転きまる！

8月着工、2020年3月オープン予定



にしく歯科は宮の沢の地に1990年に開院し、皆様に支えられ民医連歯科医療に取り組んでまいりました。

この度、来年3月に向かいの職員駐車場へ新築移転することになりました。

「安心と信頼。また会いたくなる歯医者さん」をキャッチフレーズに解放感と親しみを感じていただける施設にしたいと考えております。

今の時代に求められる機能を備えるため「歯科専用CT」を導入し、診断能力を飛躍的に向上させます。また、安全・安心な歯科医療をめざし「高性能滅菌器」「高性能器具洗浄器」を設置し、感染対策をさらに向上させます。診療室は落ち着いた

いて歯科治療を受けられるようブライトに配慮します。大型モニターにより説明もわかりやすくなります。診察イスを現在の7台から8台にし、職員も増やし多くの患者様を治療できる体制を整えます。

新施設の概要をご説明しましたが、今回を機会に初めての方にも利用していただけると幸いです。

お体の事情で来院できない患者様には訪問診療を。経済的理由がある方には「無料低額診療制度」がありますのでお気軽にご相談ください。病気で歯科治療をためらう患者様にも病



歯科専用CT

シリーズ
身近な健康

認知症について

疾患編
その2

認知症の症状

前回、認知症の定義と原因疾患について述べましたが、認知症の症状にはどんなものがあるのでしょうか？

記憶障害（特に最近の記憶ほど忘れやすい）、見当識障害（時間、場所、人の順にわすれやすい）、注意力障害、判断力の障害などが代表的なもので、これらを認知症の中核症状と呼びます。一方、中核症状に伴って、不安や抑うつ、幻覚や妄想、徘徊・暴力といった行動が見られることがあ

無料低額診療の薬代助成を求め札幌市と交渉

北海道保健企画ひまわり薬局では2014年4月から無低診の院外処方箋応需を開始すると同時に札幌市と無低診の薬代助成の実現を求め交渉を進めてきました。今年1月には3回目の保健福祉局長との交渉を行い約4000筆の署名を提出しました。（累計で2万筆超過して市の総人口の1%を超える署名数）

交渉では薬代が掛かるため受診を中断したり、薬を間引いて服用するケースなど患者さんの実態を訴え、年間約400万円で初診から3ヶ月間の助成が可能との試算を示しながら交渉するも前進解答はありませんでした。



札幌市はあくまで「薬代の助成については国が責任をもつて対応すべき」との考えに変更はありませんでした。引き続き札幌市には2万筆を超える署名・市民の声に対して耳を傾けてほしいものです。

（ひまわり薬局 坂本 事務長）

4月には一斉地方選挙があります。投票では、私たち市民の暮らしを最優先に考えている候補を応援して、安心して住み続けられる街づくりの実現につなげていきたいものです。

（ひまわり薬局 坂本 事務長）

認知症の治療

認知症の治療は薬物療法と非薬物療法に分けられますが、両方ともこの10年間で大きく進歩しました。中核症状に対する薬（抗認知症薬）は、以前から使われてたドネペジルに加えて、2011年から3種類の薬が発売され、それぞれの特徴を考慮しながら使い分けられています。また、周辺症状に対しても抗認



（西区病院 副院長
塩川 哲男）

第25回 友の会総会

日時：3月16日（土）13:30～15:00

場所：西区病院 3階 大会議室

★ 多くの方の参加をお願いします ★

たねの里ふれあい喫茶 マジックショー

1月23日の喫茶では「新春のつどい」の催し物として、マジックショーが行われました。マジックを演じてくれたのは、マジシャン・コーキ（田中弘毅）さんで、趣味でマジックを始めて10年以上にもなるベテランです。会場の食堂には、たねの里入居者、デイサービスに来て居る方、職員など40名が参加しました。マジックはハンカチを使ったもの、新聞紙から飲み物が出るもの、職員も参加のロープなど、どれも本格的な腕前で歓声と驚きの拍手が起きました。



絵手紙サークル 会員募集中



絵手紙サークルが新たな体制になってから一年になりました。先生の福本洋子さん、世話人の澤田幸子さんが中心になり現在4名でこじんまりと家庭的な雰囲気です。月2回行っており、四季折々の画材を主に3〜4枚描いています。出来上がった絵は家に飾ったり、友達に出したりしています。絵手紙を描くのは脳トレにもなり、暖かくなったら外に出て描きたいと、みなさん楽しんでいます。

問い合わせ先：福本 洋子（電話 611-6262）
体験参加歓迎します：費用 500円

使わなくなった布ありませんか

タオル、シーツ、Tシャツなど木綿の洗濯済みの布を集めています。

布は入院患者さん、施設入所者さんの清拭布として利用し、看護師やご家族の方にとっても感謝されています。ありましたら友の会室までお願いします。

シリーズ
この人に聞く

フラダンスサークルで15年

樋口 幸子

（西宮の沢班）

早いもので、興味半分で飛び込んだフラダンスも15年になりました。その頃は体力もあり健康のため、面白いと思った事に参加しており、パークゴルフ・カラオケ・ダンスなど日々楽しんでいました。フラダンスは特に衣装を身に付けると普段の生活には無い気持ちの向上します。私が感じているフラダンスの魅力と良さを書いてみました。

一つ目は、大自然の空、海、川と人間の感情を手や足を使つて手話的に表現します。その時は笑顔を保ちます。一つ一つ手先から足の動き顔の表情まで全身に神経を集中させるために日常にはない緊張感があります。

二つ目は、裸足で踊りますので足の裏を刺激して血行が良くなると共に脳の活性化にもなります。

三つ目は、衣装です。ドレスは原色のものが基本で、身に付ける心豊かになります。首に掛けるレイには花が付いており、美しさと全て

の物に優しさを感じることができると。フラダンスでは身に付ける物にもそれぞれに意味があり、頭に付けるハクレイは考えを集中させ、首に付けるレイアイは綺麗な声が出るように、手足に付けるレイペクは全身の動き、衣装と装飾の全てに意味があるのです。そこには自然への敬意と人に対する優しさが元になっています。フラダンスを通して得たものを大事にしてみんなと仲良く元気でこれからは頑張りたいと思います。



友の会 電話・FAX 666-2877

お気軽にご参加ください

今月の行事予定

【友の会室】
ちぎり絵
3月5日（火） 14時
会費300円

絵手紙
3月1日・15日（金） 13時半
会費月 1200円

綿ぼうしの会
車椅子清掃・布切り
3月28日（木）
布切り
毎週水曜日 13時

囲碁
3月7日（木） 13時

【西区病院3階大会議室】
ふまねっと
3月6日・13日・20日（水）
10時〜会費1回1000円

フラダンス
3月6日・20日（水）
13時半〜 会費1500円

【新発寒在宅たねの里】
布切り
3月7日・14日（木） 13時半
ふまねっと
3月25日（月）

ふれあい喫茶
3月28日（木） 13時半

【サロンわたぼうし】
お食事会
3月2日・30日（土）
11時〜 参加費500円

※希望者は事前にお知らせください
ふれあい喫茶
3月4日・18日（月）
13時〜16時 コーヒー代1000円

【サロン新発寒ひだまり】
お食事会
3月15日（金）
11時〜 参加費500円